



大規模に経営展開するベテラン農業者

【就農33年目】 認定農業者 ひろしげ やすき 廣重八壽喜さん

○就農のきっかけ

30代半ばまで会社勤めだった廣重さん。自分がどれだけ頑張っても納得のいく収入が得られなかったため、自分が頑張った分だけ結果が返ってくる農業の道を歩み始められました。

○就農当初から変わらない農業へのこだわり

廣重さんの就農当初から農業へのこだわりは「安心安全に食べられる野菜を安定的に生産していくこと」と話し、消費者へおいしい野菜を届けるため、生産する農産物を毎日丁寧に栽培管理されています。

今年で就農して33年目となる廣重さん。経営面積は拡大していき、常時雇用2名、臨時雇用2名の労働力を確保し、大規模な経営を展開しています。また、外国人技能実習生の指導も行っています。

「息子が後継者として一生懸命頑張っていることが嬉しい」と笑顔で話してくれました。

○人や地域とのつながりを大切に

「自分の農業に取り組む姿が周囲に認められることで、農地の貸し借りにつながり、経営面積が徐々に拡大できたのではないかな。これからも人や地域とのつながりを大切にしていきたい。」と語ってくれました。今後、小松菜の作付けをもう少し増やしていきたいと、更なる経営拡大に向けてベテラン農業者の挑戦は続きます。



経営面積 / 19.4ha

主な生産作物 /
リーフレタス、米・麦

小松菜(ハウス)

労働力構成 / 4名(家族)

常時雇用2名

臨時雇用2名